

# 第十八回 三木市俳句まつり投句用紙

( ) 中学校 ( ) 年生	
名前	ふりがな

番号 ②	番号 ①

太い線の中だけに書いてね。

※1人2句まで投句できます

きりとりせん

- 開催日 平成30年3月3日(土) 吟行10時～ 表彰式16時～
- 締め切り 平成29年11月10日(金)
- 表彰
  - 三木市長賞・三木市教育長賞・三木市議会議長賞・JAみのり賞
  - 吉川町文化協会長賞・吉川町公民館長賞・神戸新聞社賞・佳作・奨励賞
  - 三木市俳句まつり実行委員会事務局 吉川町公民館内
- 問い合わせ 電話 0794(72)1577

## 俳句の作り方

- 俳句とは、季語(きご)を入れた五・七・五音の短い詩(し)です。
  - 俳句は、季語(きせつを表す言葉)を入れて作ります。  
季語は、裏面にいくつか載せていますので参考にしてください。
  - 俳句における小さな「や・ゆ・よ・つ」や長音符(ちようおんぷ)「ー」について  
俳句の五七五は「字の数」ではなく、「音の数」を数えたものです。  
たとえば・・・
  - ①「チヨコレートパフェ」は字の数では九字ですが、音の数では「チヨ・コレ・ー・ト・パ・フェ」の七音となります。
  - ②「カフェオレ」は字の数では五字ですが、小さな「エ」はそれだけで一つの音とはならず、まえの「フ」の字とあわせ「フェ」で一音となりますので、「カ・フェ・オ・レ」で、このことばは四音になります。
  - ③ただし、小さな「っ」はそれだけで一音となります。  
小さな「やゆよ」や「アイウエオ」とはちがって小さいな「ッ」はそれだけで一音となります。
- このようなことに注意して俳句を楽しんで作ってください。